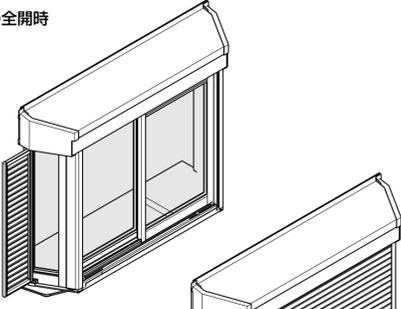
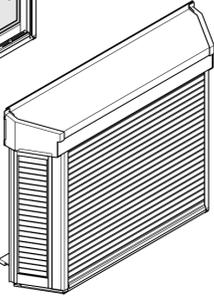


■ 図

● 全開時



● 全閉時



■ 組み立てられる方へお願い

- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。
- ▲ **注意**：取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物の損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注意

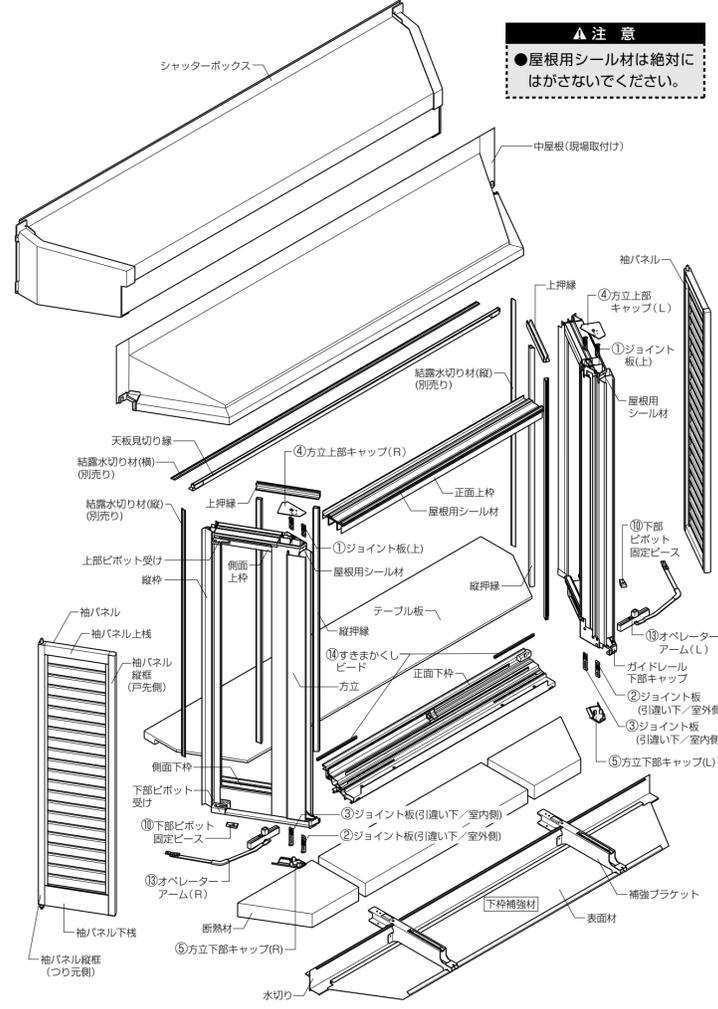
- 下記項目は、袖パネルが脱落する原因になりますのでご注意ください。
- 袖パネルを外側に軽く引っ張って、ヒョット受けにヒョット軸が確実に入り下部ヒョット固定ベースがしっかりとねじ止めされている事を必ず確認してください。
- 組立て後の重量は最大30kg(中屋根を含めると40kg)になります。運搬は、対応する人数で行ってください。思わぬけがをするおそれがあります。
- 漏水の原因になるおそれがあるため、下記事項を厳守してください。
- 組立て時、コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。
- 屋根用シール材は絶対にはがさないでください。
- ねじは2.5±0.5N・m(25±5kgf・cm)のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■ 組立て上へお願い

- 本製品は、本体・シャッターボックス・袖パネル・中屋根・障子・下枠補強材で構成され、それぞれ別梱包となっています。また、本体は袖部と正面部の2梱包に分かれています。
- テーブル板は色・形状を選定するため、別売りとなっています。
- テーブル板と中屋根の内側に雨がからないようにしてください。製品に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 必ず下枠補強材を組み立ててから運搬してください。枠が変形するおそれがあります。

■ 各部名称図

※図中の番号は、組立て部品一覧表の番号を示します。間違いないよう使用してください。

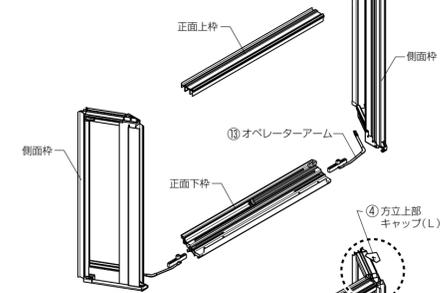


▲ **注意**
● 屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

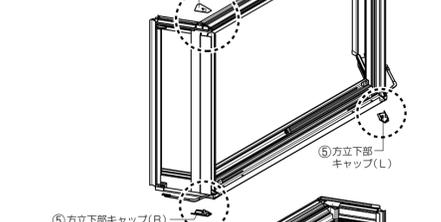
■ 組立て順序

1 オペレーターアームの差込み

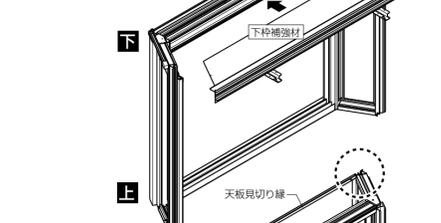
2 正面上・下枠と側面枠の組立て



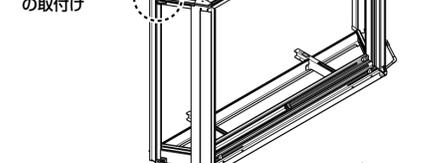
3 方立キャップの取付け



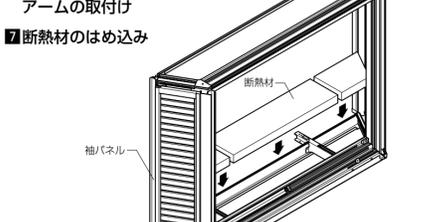
4 下枠補強材の取付け



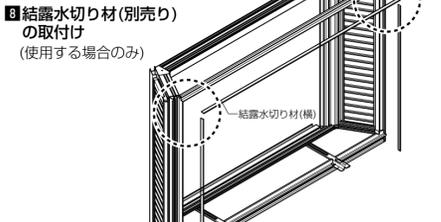
5 天板見切り縁の取付け



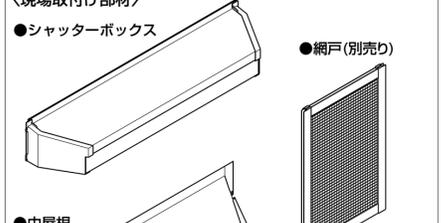
6 袖パネル・オペレーターアームの取付け



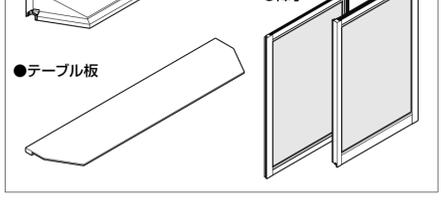
7 断熱材のはめ込み



8 結露水切り材(別売り)の取付け



9 シャッターボックス



■ 組立て部品一覧表

※下表の番号は本文図中の番号を示します。間違いないよう使用してください。(⑩・⑪・⑫は袖パネルに同梱)

番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
名称	ジョイント板(上)	ジョイント板(引違い/室外側)	ジョイント板(引違い/室内側)	方立上部キャップ	方立下部キャップ	φ4×12皿タップねじ	φ4×12トラスタップねじ	M4×10シール付ボルト(引違い)
使用箇所	正面上枠-側面枠	正面上枠-側面枠	正面上枠-側面枠	方立上部	方立下部	方立-キャップ	表面材-側面下枠	縦枠-水切り
袋表示	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし
番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
名称	φ4×35ナベタップねじ	下部ヒョット固定ベース	M4×25皿小ねじ(D7)	φ4×8トラスタップねじ(D8)	オペレーターアーム	すきまかくしビード	ガイドレール下部キャップ	下部ヒョット固定ベース
使用箇所	正面上枠-補強ブラケット	下部ヒョット受け	下部ヒョット受け-下部ヒョット固定ベース	オペレーターアーム-袖パネル下枠	正面上枠-袖パネル下枠	正面上枠	下部ヒョット受け	下部ヒョット受け
袋表示	組立用	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし

■ 組立て詳細

※図中の番号は、組立て部品一覧表の番号を示します。確認のうえ使用してください。

1 オペレーターアームの差込み

- 1 オペレーターアームのLRを確認します。
 - 2 つまみを押しながら、横から正面上下枠に差し込みます。
- ※オペレーターアームは、必ず最初に差し込んでください。(組立て後は差し込みにくくなります。)

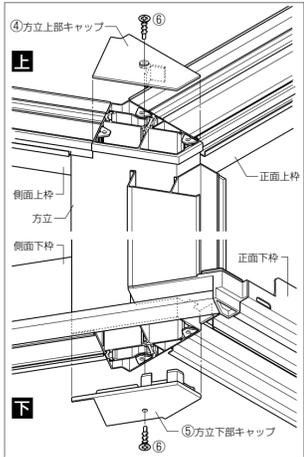
2 正面上・下枠と側面枠の組立て

- 1 オペレーターアームをガイドレール下部キャップに通します。
 - 2 正面上下枠両端の部品を方立の穴に当て、ジョイント板(下)をハンマー等で最後まで打ち込みます。
 - 3 同様に、正面上下枠-ジョイント板(上)を取り付けます。
- ※ジョイント板を打ち込む際は、方立に正面上下枠が必ず入っている事を確認してください。枠が変形するおそれがあります。
- ※ジョイント板は必ず最後まで打ち込んでください。中屋根・方立キャップが取り付けられなくなります。

▲ **注意**
● コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。

3 方立キャップの取付け

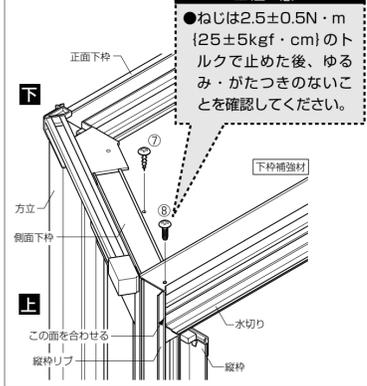
※ねじはあまり締めすぎないようにしてください。



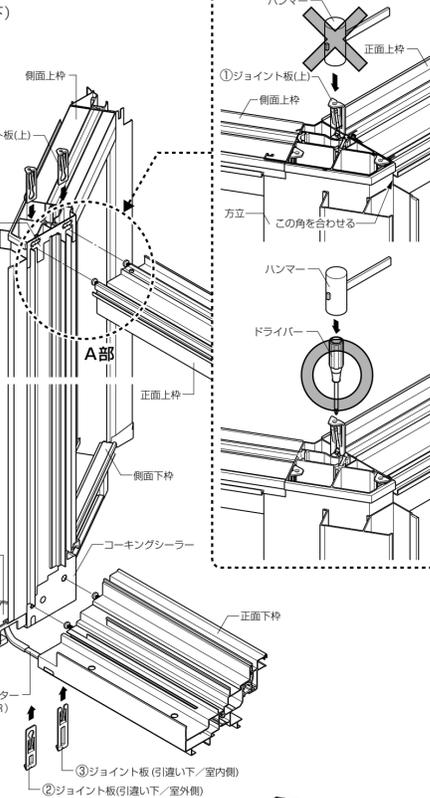
4 下枠補強材の取付け

- 1 下枠補強材から断熱材を取り出します。
 - 2 正面上下枠に下枠補強材を差し込みます。
- ※補強ブラケット及び表面材が正面上下枠に必ず差し込まれている事を確認してください。
- 3 縦枠リブに水切り位置を合わせ、ねじ止めします。
 - 4 正面上下枠と補強ブラケットを固定します。
 - 5 補強ブラケット本数必ず固定してください。
 - 6 表面材と側面下枠を固定します。

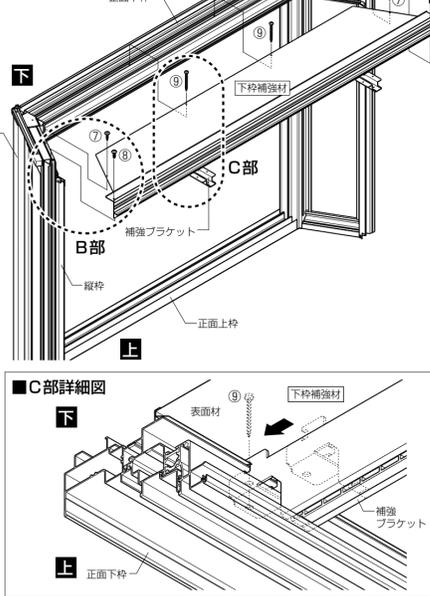
■ B部詳細図



■ A部詳細図

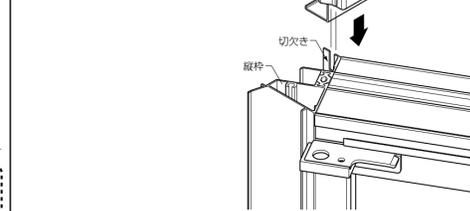


■ C部詳細図



5 天板見切り縁の取付け

- 天板見切り縁両端の部品を、縦枠の切欠きに差し込みます。



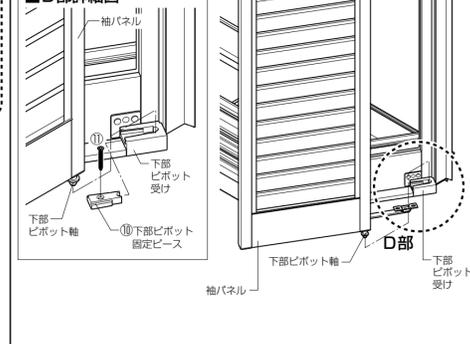
6 袖パネル・オペレーターアームの取付け

- 1 上部ヒョット受けの穴に、袖パネルの上部ヒョット軸を差し込みます。
- 2 下部ヒョット受けに下部ヒョット軸を差し込みます。
- 3 下部ヒョット固定ベースを下部ヒョット受けに差し込んでねじ止めします。

▲ 注意

- 袖パネルを外側に軽く引っ張って、ヒョット受けにヒョット軸が入り下部ヒョット固定ベースがしっかりとねじ止めされている事を必ず確認してください。

■ D部詳細図



7 断熱材のはめ込み

- 断熱材を下枠補強材へ押し込みます。



8 結露水切り材(別売り)の取付け

- 結露水切り材を、本体に合わせて切断します。
- 固定材のリケイ紙をはがし、縦枠フィン・天板見切り縁の順に圧着します。

